

科目	単位	時間	履修学年	講師名		
精神看護学概論	1	15	2			
ねらい	精神医療の変遷や精神保健の概念、精神の成り立ちを理解し、心の健康の保持・増進および予防と回復を図るための精神看護のあり方や、精神看護の役割を学ぶ。					
回数	授業内容					
1回目	1. 精神看護学で学ぶこと 1) 精神看護学の概念 2) 精神看護学の対象と看護師の役割		授業方法			
2回目	2. 精神の健康 1) 精神の健康とは 2) 心身の健康に及ぼすストレスの影響 3) 心的外傷と回復 4) ストレスとレジリエンス 3. 精神障害というとらえ方 1) 精神障がい者と法律 2) 疾患モデルと障害モデル 3) 国際生活機能分類の考え方		講義			
3回目	4. 心のはたらきと人格の形成 1) 身体の成長と心の発達 2) 心の発達理論 3) 成長各期の心の発達段階 4) 人間関係と心の動き		講義			
4回目	5. 社会のなかの精神障がい 1) 諸外国と我が国の精神医療の始まりと現在		講義			
5回目	6. 精神医療と法制度 1) 精神保健福祉に関する法律、制度の歴史					
6回目	2) 精神医療、地域福祉に関する法律と制度 3) 精神障害者の生活を支える法律と制度					
7回目	4) 精神医療と人権 5) 法律・制度における現状と課題					
7.5回目 (45分)	終講試験		試験			
教科書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護学① 精神看護の基礎(医学書院)					
評価方法	筆記試験 80点(40分) 小テスト 20点					
備考	<ul style="list-style-type: none"> • 精神看護学の目的や意義、精神に障がいをもつ人に関する法制度を理解する。 • 精神的健康は、心身の健康の基本であるため、興味を持って主体的に学ぶ。 • 講義の進行状況に応じて、グループワークや発表を取り入れる可能性もある。 					